

2022年4月25日  
日本心理学会若手の会

## 第86回大会での発表者に対する参加費支援制度のご案内

日本心理学会若手の会では、若手を対象にした支援の一つとして、大会参加に伴う旅費や参加費の支援を実施しております。第86回大会でも、研究発表を予定している若手研究者や大学院生を対象に大会参加費の支援を行うことになりました。第86回大会での発表を予定されている方、検討中の方におかれましては、下記要項をご覧の上、奮ってご応募ください。また、これから日本心理学会に入会予定の若手の方にもご案内いただければ幸いです。

---

### 第86回大会での発表者に対する参加費支援制度募集要項

#### 【目的】

- ・本制度は、日本心理学会第86回大会で研究発表を予定している参加者のうち、研究費などの経済援助を受ける機会が少ない方や産休・育休明けの方など、経済的支援を必要とする若手を対象としたキャリア支援を目的としています。

#### 【対象者】

- ・以下の要件を全て満たす方。

##### ①日本心理学会若手の会会員

- ★入会手続き中の方もエントリーが可能です。日本心理学会入会后、日本心理学会若手の会にも入会手続きを行ってください。

##### ②日本心理学会第86回大会での発表を予定している方

- ★発表とは、「一般研究発表(責任発表者に限る)」「公募シンポジウム」「小講演」「チュートリアルワークショップ」を指します。

#### ※応募にあたっての注意事項

- ★以下の方は、本制度の対象となりません。

- ・今大会の参加にあたって所属先から経済的支援(金額は問わない)が受けられる方
- ・過去に本制度(第81～83回大会での旅費支援制度、第85回大会での大会参加費支援制度)の対象となった方

- ★経済的に支援が必要な方、今後、心理学界および若手の会の発展に貢献する意思がある方を優先的に考慮します。なお、経済的な困窮度のみで支給を決定するものではありませんので、ご注意ください。

- ★若手の会への入会手続きは、若手の会ホームページ(<http://wakate.psych.or.jp/>)をご覧ください。

### 【支援額】

- ・「予約参加・抄録なし」を基準とし、10名を上限として大会参加費の実費を支給します。  
※正会員一般 15,000 円、院生・学部卒 2 年以内 10,000 円(第 86 回大会参加費(早期申込))

### 【応募方法と必要書類】

- ・下記の書類を日本心理学会若手の会大会参加費支援担当([apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp))に送付して下さい。
  - ・エントリーシート
  - ※若手の会ホームページ(<http://wakate.psych.or.jp/>)よりダウンロードして下さい。
    - ①履歴書
    - ②参加費支援を必要とする理由(大会参加への熱意、経済状況、学会参加で開ける今後の展望)
    - ③発表または企画の要旨(大会発表論文集の原稿に振り替えることも可)※②③については、各項目につき最大 600 字程度で記載してください。
  - ・在学もしくは最終学歴を証明する書類(画像またはスキャンしたもの)

### 【審査方法】

- ・下記 4 項目を 10 点満点で審査します。
  - ①発表または企画の内容
  - ②大会参加への熱意
  - ③金銭支援の合理性
  - ④大会参加で開ける今後の展望性(特に、今後の心理学界への貢献可能性)
- ・若手の会幹事で審査を行います(※公平性が保たれない応募者への審査は行いません)。

### 【その他】

- ・応募締切：2022 年 6 月 11 日(土)23：59
- ・本制度に関するお問い合わせは、日本心理学会若手の会大会参加費支援担当([apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp))までご連絡下さい。
- ・支援の対象となった方には、若手の会ニューズレター(2023 年 2 月発行予定)への寄稿をお願いしています。また、若手の会より支援の対象となったことを証明する書類をお贈りします。

日本心理学会若手の会 大会参加費支援担当  
瀧澤 颯大・上野 将玄  
メール：[apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp)